

新事業進出補助金

サポート事例

新事業進出補助金 第1号採択案件

他社支援による不採択経験を
乗り越え、新補助金の
準備・採択に徹底伴走



会社概要

岩井製作所

岩井製作所

京都府に拠点を置く金属加工業者。創業から50年以上の歴史を持つ。旋盤加工やフライス加工などの切削加工技術を強みとし、特に製袋機や充填機械など、特殊な産業機械の精密部品を手がける。個人事業からスタートし、平成元年に法人化。少数精鋭の体制ながら、高い技術力と柔軟な対応力で顧客から信頼を獲得。現在は熟練の技術を若手に継承する傍ら、補助金を活用した計画的な設備投資により、新規事業への進出と技術力の向上を図っている。

NC 旋盤、マシニングセンタ加工

有限会社 岩井製作所

〒601-8203

京都市 南区 久世 築山町 124

事業再構築補助金で不採択の経験を乗り越える

創業50年以上、京都で金属加工業を営む岩井製作所様。産業用機械の部品製造を主力事業とする同社から、複合加工機導入に向けた新事業進出補助金の申請支援を受託しました。過去に事業再構築補助金で不採択となった経験があり、補助金申請に対する準備や資料の内容に大きな不安を抱えておりましたが、当社がサポートを開始。結果、補助金額約1,900万円（総投資額約3,800万円）の採択を実現しました。

自社のみで補助金申請の実施が困難だと感じたポイント

同社が抱えていた主な不安要素は以下の3点でした。

1. 専門用語の理解が難しい

補助金申請書類の専門用語や記載のルールが難解で、はじめて対応するには何の書類をどのように準備すればよいのか大変分かりづらい」という状態でした。特に新事業進出補助金は第1回目の実施で、「新規性」「高付加価値性」といったこれまでの補助金にはなかった要件の解釈に苦慮されていました。

2. 過去の不採択経験

事業再構築補助金で不採択となった経験から、「準備が足りな



有限会社 岩井製作所

取締役 藤本 浩司 様

いのではないかと」「記載に漏れがあるのではないかと」「また落ちるのでは？」という不安を抱えておられました。

3. 時間的制約が切迫

本業が多忙な中、短期間で申請書類を理解し、すべて漏れなく整える必要がありました。税理士等とも連携しながら、必要書類を各所から集める必要もありました。

シェアビジョンの伴走でやる事がクリアになった

当社は2025年2月頃からサポートを開始し、約2ヶ月の準備期間で申請完了まで伴走しました。



準備初期段階

どの補助金への申請が最も適正があるか？ ヒアリングから明らかに

まず、同社の事業内容と導入予定設備について詳細にヒアリングしました。製袋機という特殊分野での技術力、高精度加工への対応という明確なニーズを確認しました。すでに、加工レベルを上げれば新たな商談が生まれる可能性の打診があり、複合加工機の導入により加工精度をさらに高める方針となりました。

書類準備の効率化

必要書類をリスト化、手順化して、漏れなく期限通り準備する

「何から手をつけていいかわからない」という状態から脱却するため、必要書類を優先順位順にリスト化しました。段階的に指示を出し、岩井製作所さまの負担が最小化となるように手順化を行いました。過去の売上データ、設備の仕様図面など、具体的な資料提供が的確に提供され、担当の藤本さまからも「指示通りに資料を揃えるだけでスムーズに進行できた」と、対応をご評価いただきました。

申請書作成

採択のポイントを押さえた申請書を作成する

岩井製作所の強みである「希少性の高い機械部品製造」を前面に押し出した事業計画を構築しました。既に具体的な引き合いがあった高精度加工案件を新規事業として明確に位置づけ、市場性と実現可能性の両面から訴求しました。

また、複合加工機によるメリットを明確に記載し、新事業進出補助金の「新規性」「高付加価値性」という要件に対し、具体的なエビデンスを示しながら論理的に説明しました。審査員が理解しやすい構成を心がけました。

採択に至ったポイント

本案件が採択された要因は以下の3点ではないかと考えられます。

1. 事業の希少性・付加価値の明確化

特殊な分野での技術力を具体的に示せた

2. 実現可能性の高さ

既に引き合いがある案件を提示できた

3. 設備導入効果の定量化

精度向上による受注拡大を数値で示した

これらの要件をしっかりと説明できることで、過去の補助金不採択の経験乗り越え、新しい補助金の第1回の申請で採択に至ることができました。

採択されて終わりではなく、事業をしっかりと軌道に乗せる

採択後も、補助金申請時に行った計画がしっかりと実施されているか、実績報告書の作成支援等、補助事業完了までさまざまな報告や書類作成が必要です。岩井製作所さまが本業に集中しながら、新しい事業を軌道に乗せるためにシェアビジョンもしっかりと伴走していきます。

また、岩井製作所さまのビジョンを理解・共感し、経営力を高める基盤を作りながら、新しいチャレンジができるようにご支援できればと思います。



担当コンサルタント 澤野井

担当コンサルタントからのコメント

「新事業進出補助金の第1号案件として、特に思い入れの強い案件でした。クライアント様が必要な情報を迅速に提供してくださったこと、やりたいことと狙う市場が明確だったことが、スムーズな支援につながりました。今後も継続的にサポートさせていただきます。」(担当コンサルタント)